

安全にお使いいただくために



警告



●この機器の〈裏ぶた、カバー〉は外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電や火災のおそれがあります。



●万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。

●万一、異物〈金属片、水、液体〉が機器内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



●表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしてしないでください。火災、感電のおそれがあります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



注意



●本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

●プリンターヘッドは高温になりますので手を触れないでください。やけどのおそれがあります。

●〈ぐらついた台の上や傾いた所〉など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

●この機器の上に〈花瓶、植木鉢、コップ〉や水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。

●〈調理台や加湿器のそばなど〉油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。

●プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ずプラグ持って抜いてください。)

ご採用にあたって

このたびは、テクノ・セブン タイムレコーダーNTR-2100をご採用いただき誠にありがとうございました。

本機は、「今までになかった便利さ」、「極限のタイムレコーダー」、「コンパクトなボディに機能満載」、「おく場所を選ばず飽きのこないシンプルなデザイン」をモットーに開発したものです。

この説明書をご覧いただき、よくご理解の上ご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。



ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されています。
2. 本書の内容について、変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

目次

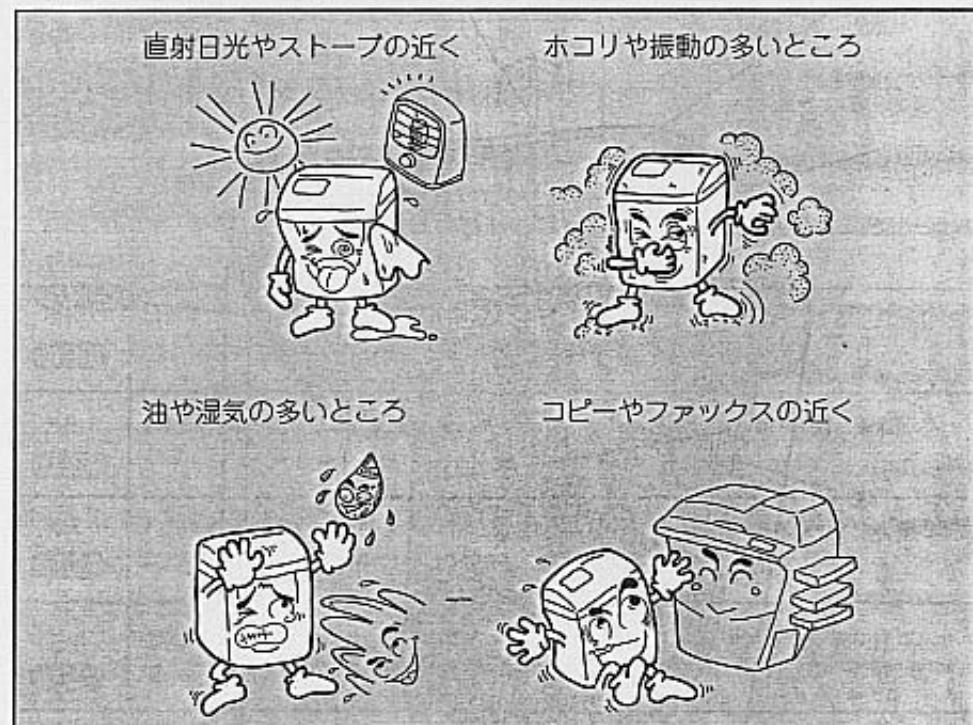
特にご注意していただきたいこと	1
各部の名称とはたらき	2
操作ボタンの機能	3
ご使用の前に	5
開梱のしかた	5
電源の入れかた	6
印字の確認	6
ご使用方法	7
印字のしかた	7
各種設定のしかた	8
上カバーの開きかた	8
設定が終わったら	8
縮日変更のしかた	9
時計の直しかた	10
年月日の合わせかた	11
出退切替時刻設定のしかた	12
特殊設定のしかた	13
日替時刻の変更	13
カード選択	13
曜日印字選択	14
キャンセルボタン設定	14
リボンカセットの交換	16
故障かなと思う前に	17
エラーコードと処理のしかた	18
消耗品および仕様	19
印字サンプル	20
壁かけ用取付穴寸法	23

特にご注意していただきたいこと



警告

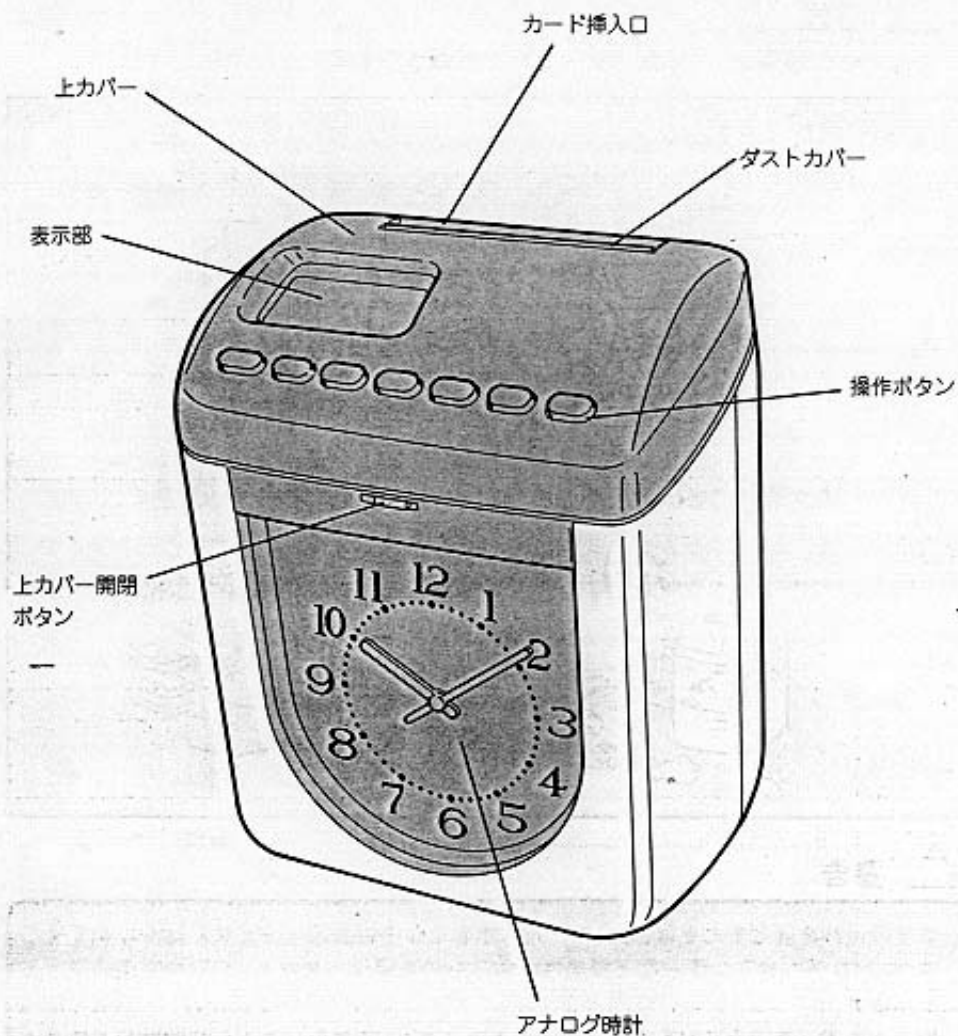
次のような場所は、故障の原因になりますので使用しないでください。



警告

- ・本体の汚れを落とすときは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽くふいてください。ベンジンやシンナーなど揮発性のあるものを使用しますと、変形や変色の原因となります。
- ・電源プラグと電源コンセント部分にゴミがたまると、湿気などにより漏電事故を起こす恐れがあります。月に一度は、確認してゴミがあるときは取り除いてください。

各部の名称とはたらき

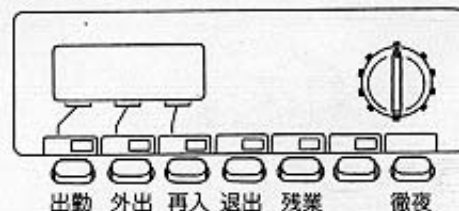


各部の名称とはたらき

■ 操作ボタンの機能

選択されているボタンのランプが点灯しています。

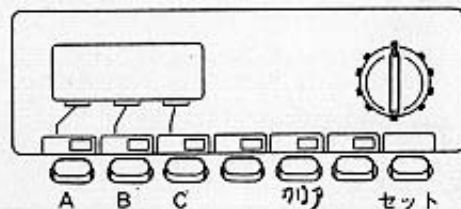
- 上カバーが閉じてあるとき (操作キーの位置が「通常」のとき)



ボタン	機 能
出勤 	出勤のとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第1欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
外出 	私用外出のとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第2欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
再入 	私用外出から戻ったとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第3欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
退出 	退出のとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第4欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
残業 	残業後、退出するとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第5欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
	残業後、退出するとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第6欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
徹夜 	徹夜後、日替時刻を過ぎて退出するとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。前日の第5欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。

各部の名称とはたらき

- 上カバーが開いて、操作キーの位置が「通常」以外のとき
このボタンは、操作キーの設定位置により機能が異なります。
機能については、各設定の項目をご覧ください。



A 10日

各設定では、[A] ボタンと記述しています。



B 15日

各設定では、[B] ボタンと記述しています。



C 20日

各設定では、[C] ボタンと記述しています。



セット

各設定では、[セット] ボタンと記述しています。



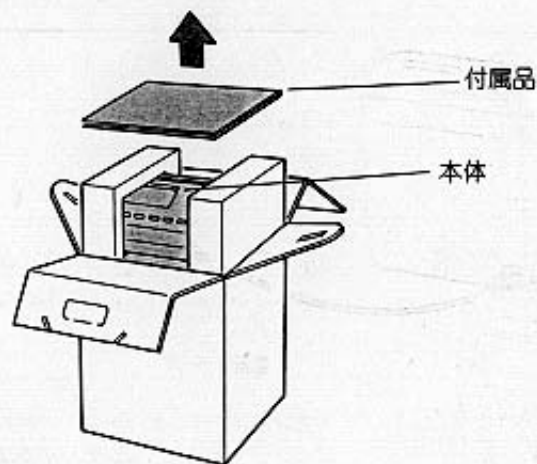
🔔 ご注意

操作途中で3分間以上の無入力（空白時間）が続くと、本機は初期状態に戻ります。最初から手順をやり直してください。

ご使用前に

■開梱のしかた

開梱は、安定した台の上で行ってください。



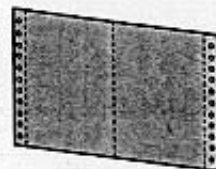
付属品をお確かめください

本機を開梱しましたら、付属品をご確認ください。

取扱説明書（本書）

ご愛用者カード

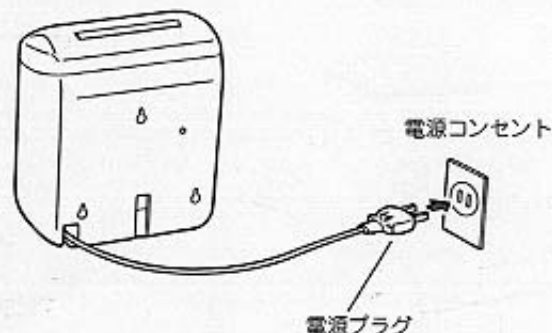
タイムカード（2枚）



ご使用の前に

■ 電源の入れかた

本体後面からでている電源プラグを電源コンセント（AC100V）に差し込みます。
表示部に年月日が表示されることを確認してください。



■ 印字の確認

付属のタイムカードの表裏を確認して投入します。
印字が正常に行われることを確認してください。



印字例

前 半					
No. 氏名					
〒 番 組 号					
タイムカード					
年 月 分					
日 付	出勤	時間内 外出	再入	退出	休 業
21	0825				
22					
23					
24					
25					
26					
27					

ご使用方法

■ 印字のしかた

タイムカードは、まっすぐに投入してください。また、ある程度差し込むと自動的に引き込み印字します。印字が終わると自動的に戻ります。

● 出勤のとき

- 出勤** ボタンを押してタイムカードを投入します。
● 第1欄に印字します。

● 外出のとき

- 外出** ボタンを押してタイムカードを投入します。
● 第2欄に印字します。

● 外出から戻ったとき

- 再入** ボタンを押してタイムカードを投入します。
● 第3欄に印字します。

● 退出のとき

- 退出** ボタンを押してタイムカードを投入します。
● 第4欄に印字します。

● 残業した後、退出するとき

- 残業** ボタンを押してタイムカードを投入します。
● 第5欄に印字します。

● 徹夜した後、日替時刻を過ぎて退出するとき

- 徹夜** ボタンを押してタイムカードを投入します。
● 前日第5欄に印字します。

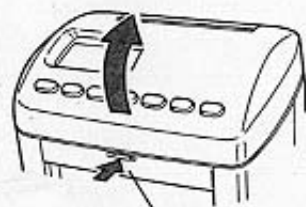


各種設定のしかた

■ 上カバーの開きかた

次ページ以降の各種設定は、上カバーを開けてから行います。

① 図のように上カバー開閉ボタンを押して、上カバーを開きます。



上カバー開閉ボタン

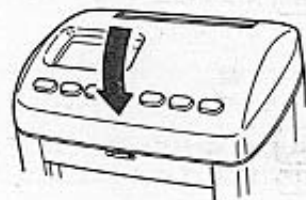
■ 設定が終わったら

① 操作キーを「通常」にします。
必ず操作キーを「通常」に戻してください。

操作キーを「通常」に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。



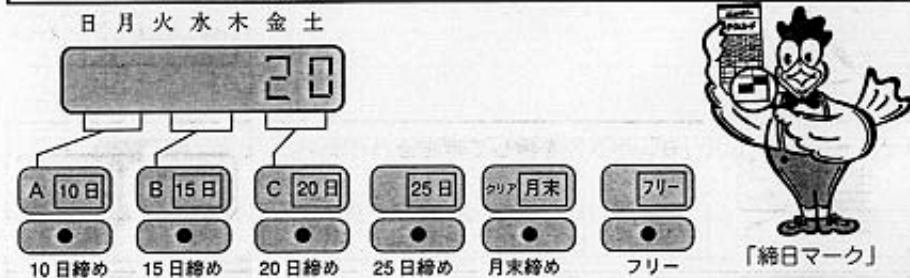
② 上カバーを元通り閉じます。



締日変更のしかた

締日は5種類の操作ボタンに登録されていますので、該当するボタンを押すだけで変更できます。本機は当初、20日締めめにセットされています。

「締日マーク」が印刷されている600Tシリーズのカードをお使いのときは、カード投入ごとに設定された内容は都度無視され、機械が自動識別します。



順序	操作	説明	表示部
1		操作キーを「締日」の位置に合わせます。	20
2		該当する操作ボタンを押します。 (例：25日締め) その他の締日のときは、指定の締日になるまで【フリー】ボタンを押します。	25
3		操作キーを「通常」の位置に戻します。	95123

⚠️ ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。

年月日の合わせかた

本機は、万年カレンダーになっているので、通常設定する必要はありませんが、修正するときは、次の操作をしてください。

順序	操作	説明	表示部
1		操作キーを「年月日」の位置に合わせます。	94 1 1
2		[A] ボタンを押して年を合わせます。 西暦の下2桁 例：1995年 ⇨ 95	95 1 1
3		[B] ボタンを押して月を合わせます。 例：12月	95 12 1
4		[C] ボタンを押して日を合わせます。 例：3日 曜日、自動的にセットされます。	95 12 3
5		操作キーを「通常」の位置に戻します。	95 12 3

ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。

時計の直しかた

時計が遅れたり、進んでいるときに時刻を合わせます。

順序	操作	説明	表示部
1		操作キーを「時分」の位置に合わせます。	0:00
2		[B] ボタンを押して時を合わせます。 時刻は、24時間制で入力してください。 例：午後1時45分 ⇨ 13時45分	13:00
3		[C] ボタンを押して分を合わせます。	13:45
4		時報に合わせて [セット] ボタンを押します。 秒は、ボタンを押すごとに、0秒スタートします。時報に合わせて [B] または [C] ボタンを押したときは、この操作の必要はありません。	13:45
5		操作キーを「通常」の位置に戻します。 アナログ時計が自動的に合わせて時刻になるまで回転します。	95 12 3

ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。

特殊設定のしかた

この項目は特に設定しなくても本機はご使用になれます



次の「日替時刻の変更」および「カード選択」は操作キーを

の位置に合わせてから行

■日替時刻の変更（日替時刻：3時00分⇄5時00分）

順序	操作	説明	表示部
1		① [セット] ボタンを押します。 ② もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。	Ed 3:00
2		[B] ボタンで日替時刻の変更をします。 日替時刻の分の設定はできません。	5:00

■カード選択（特殊・他社カード使用時）

順序	操作	説明	表示部
1		① [セット] ボタンを押します。 ② もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。 ③ [セット] ボタンを押します。 ④ もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。	Ed 3:00 Ed
2		[C] ボタンでご使用になるカードの選択をします。 0：ニッポーカード表裏判別なし 1：ニッポーカード表裏判別あり 2：特殊カードA 3：特殊カードS	

出退切替時刻設定のしかた

出勤と退社の時刻設定をします。

出勤欄（第1欄）と退社欄（第4欄）の印字位置を切替時刻を設定することによって自動化できます。不要な場合は設定しなくてもそのままボタン操作でご使用になれます。

順序	操作	説明	表示部
1		操作キーを「出退切替」の位置に合わせます。	99:99
2		[B] ボタンを押して時を合わせます。 時刻は、24時間制で入力してください。 例：午後1時30分⇄13時30分	13:00
3		[C] ボタンを押して分を合わせます。	13:30
4		操作キーを「通常」の位置に戻します。	9512 3

⚠️ ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。

特殊設定のしかた

次の「曜日印字選択」および「キャンセルボタン設定」は操作キーを合わせてから行います。



■曜日印字選択（日付⇄曜日印字）

順序	操作	説明	表示部
1		① [セット] ボタンを押します。 ② もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。	
2		[C] ボタンで印字タイプの選択をします。 0 : 日付を印字する 1 : 曜日を印字する	

■キャンセルボタン設定（使用させたくないボタンを設定）

順序	操作	説明	表示部
1		① [セット] ボタンを押します。 ② もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。 ③ [セット] ボタンを押します。 ④ もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。	
2		[セット] ボタンでキャンセルするボタンを選択をします。 1 : 出勤 2 : 外出 3 : 再入 4 : 退社 5 : 残業 6 : (名称なし) 7 : 徹夜	

特殊設定のしかた

順序	操作	説明	表示部
3		① [C] ボタンを押してボタンタイプを設定します。例：キャンセルする 0 : キャンセルしない 1 : キャンセルする	
		② [セット] ボタンで設定の確定をします。 必要なだけ①と②をくり返して設定します。	

【注意】

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。



操作キーを「通常」に戻してください。



リボンカセットの交換

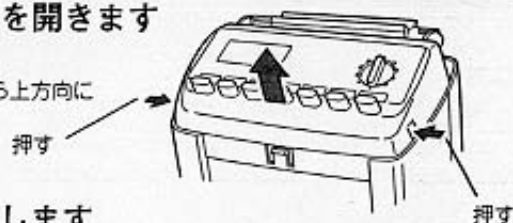
タイムカードの印字が薄くなったらリボンカセットを交換してください。

警告

リボンカセットの交換は、電源を入れた状態で行ってください。
本体内部の配線や部品に手を触れぬようご注意ください。

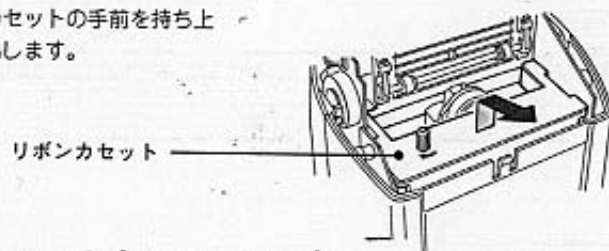
1 上カバーおよび中カバーを開きます

中カバーは、矢印の箇所を押しながら上方向に開きます。



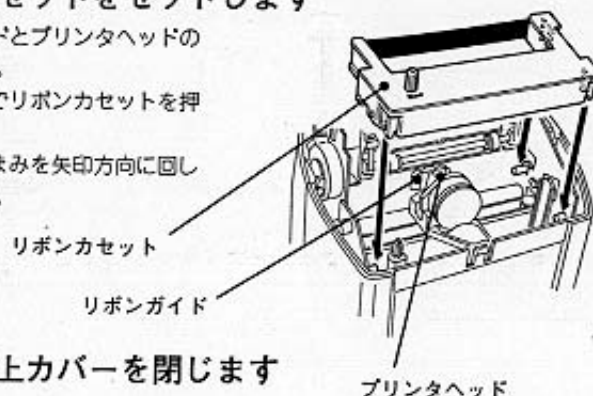
2 リボンカセットを取り出します

図のように、リボンカセットの手前を持ち上げるようにして取り出します。



3 新しいリボンカセットをセットします

- ①リボンのリボンガイドとプリンタヘッドの間に正しく入れます。
- ②パッチと音がするまでリボンカセットを押し込みます。
- ③リボンカセットのつまみを矢印方向に回してたるみを取ります。



4 中カバーおよび上カバーを閉じます

故障かなと思う前に

故障かなと思う前に、次を確認してください。

こんなとき	原因	処置
タイムカードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・停電中 ・電源プラグが抜けている ・操作キーが「通常」以外の位置にある 	<ul style="list-style-type: none"> 停電が回復するまで待つ 電源プラグを電源コンセントへしっかりと差し込む 操作キーを「通常」の位置に戻す
ピーと音がしてカードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・カードの表裏が違う ・中に紙やゴミが入っている ・カード投入の失敗 	<ul style="list-style-type: none"> 正しい面を手前にして再投入する 紙やゴミを取り除く カードを押しぎみに軽く投入する
日付が違う	<ul style="list-style-type: none"> ・日付設定の間違い 	「年月日の合わせかた」11ページを参照して設定する
時刻がちがう	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻設定の間違い 	「時計の直しかた」10ページを参照して設定する
印字されない または 印字が薄い	<ul style="list-style-type: none"> ・リボンカセットがはずれている ・リボンカセットの寿命 	<ul style="list-style-type: none"> リボンカセットをセットしなおす リボンカセットを交換する
操作ボタンを押しても赤ランプが付かない	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンセルボタンが設定されている 	「キャンセルボタン設定」14ページを参照して解除する

